



充実した冬期休業中の生活のために

12月24日（土）から1月9日（火）までの間は冬休みとなります。学校から離れ、家庭中心の生活となります。正月をはさみ、慌ただしい時期ですが、年末年始は家族との時間を大切にして、ゆっくりと今年1年を振り返り、新年の抱負を考えてほしいと思います。昼夜が逆転し、事件・事故に遭わないようにくれぐれも気をつけて、病気にかからないよう「規則正しい生活」に万全を期してください。1月10日（火）の始業式に元気な姿で登校しましょう。

1 計画を立てて、規則正しい生活を送ること

(1) 「冬休み生活のしおり」を用いて計画を立て、規則正しい生活を送ってください。

保護者の方に毎日の生活記録を確認してもらい、

「夜型の生活、にならないように注意してください。」

(2) 計画を立て、自主的に学習してください。宿題はもちろんですが、不得意科目の克服をすることも大切です。家の方にアドバイスをいただいたり、学習について考えたりする機会にしましょう。

*コタツから出ず、テレビを見ながらお餅を食べているだけの生活にならないようにしましょう。



2 健康で安全な生活を送ること

(1) 犯罪に巻き込まれないためにも、家を出る時には「何の用事で」「誰と」「どこへ行き」「何時に帰る」ということを必ず伝えるようにしてください。

(2) 交通量が多くなるこの時期は、交通事故が多発します。また、自転車による交差点での事故、飛び出しによる事故が多発しています。自転車の「二人乗り」や「無灯火」等もないようにしてください。交通ルールを守り、特に自転車での車道の通行には十分に注意しましょう。

(3) 携帯電話・スマートフォンの使用については、『開二中～十の約束』を参考に家庭で約束事を決め、再確認をして不審なメールやワン切りコール、チェーンメールには絶対に対応しないようにしましょう。また、インターネットでも使用のルールとマナーを守り、犯罪に巻き込まれないようにしてください。



*LINEやツイッターへの軽はずみで無責任な投稿や写真掲載は絶対にしない！！

(4) 生徒同士での旅行、外泊、遠出、夜間外泊はしないこと。また、ゲームセンターやカラオケボックス等には、責任のある保護者に同伴してもらいましょう。

(5) 1年間の「自分」をしっかり振り返り、元日には新年の抱負を考えるようにしましょう。

- (6) お正月には普段では手にしない額の「お年玉」をいただく生徒も多いと思います。有意義な使い方を考え、無駄遣いはやめましょう。大金を持って外出するのもやめましょう。それを狙っている悪い人たちがいます。また、友人同士のお金の貸し借りは絶対にしてはいけません。

3 家族や地域の一員としての自覚を持つこと



- (1) 家族の一員としての役割を果たせるよう、家事を積極的に手伝いましょう。特に大掃除や新年の行事などには積極的に参加しましょう。
*最低限、自分の部屋の大掃除や窓拭きなどは当然自分でやりましょう。
- (2) 家族とのコミュニケーションの時間が増える年末年始は、自分の夢や進路などを家族と話し合う良い機会です。『家族との団らん』の時間を進んでもつようにしましょう。

4 その他の注意事項

- (1) 休み中に塾や講習会などに出かける生徒は、他校生とトラブルを起こさないよう「態度・服装・持ち物」などには、十分に気をつけてください。上級生や下級生とも良識のある付き合い方をするよう心がけてください。また、近隣の小中学校の敷地には無断で立ち入らないでください。
- (2) 大晦日は家庭でゆっくり過ごし、家族で新年を祝いましょう。日本中が深夜に外出している大晦日ですが、中学生だけで深夜まで外出するようなことは絶対にやめましょう。

『日本の正月は家族と過ごす。1年の計は元旦にあり。』

皆さん、この言葉を知っていますか？物事を始めるに当たっては、はじめにきちんとした計画を立てることが大切です。皆さんも大事な定期考査の前には計画を立てていますよね。何事も最初が肝心です。行事ごとの細かい計画はもちろん大事ですが、年の初めに「今年こそはこれにチャレンジする！」「苦手な〇〇を克服するぞ！」などの抱負だけでなく、



「何を、いつ頃までに、どこまでやるか」

を、具体的に考えておこう。そのためにはまず、これまでの自分を振り返らなければなりません。入学・進級してから夏休みまでの自分、そしてこの2学期の生活と学習を振り返り、

できたこと、できなかったことを整理すること から始めましょう。

誰にでもこの1年の間に成功体験と失敗体験があるはずですが。成功のイメージを膨らませ、さらに伸ばせる方法を考えましょう。三者面談で担任の先生に言われた内容をきちんと受け止め、素直な気持ちで改善しましょう。反省点をそのままにせず、できることからすぐに実践してください

充実した3学期、挑戦（チャレンジ）の多い年にしていきましょう。

【冬休み中で特に気をつけてほしいこと】

①自転車の乗り方（交通事故）

年末年始は人手が多く、交通事故も増えます。以前、中学生が運転する自転車が歩いていた79歳の女性に衝突し、女性が死亡するという痛ましい事故がありました。二人乗りや無灯火運転はもちろん、スピードの出し過ぎや交差点での一時停止などにも十分に気をつけ、被害者にも加害者にもならないようにしてください。

②SNSの正しい使い方

冬休みは学校という場がないため、SNSでのコミュニケーションの量が増えると思います。直接会って話す機会が普段より少ないため、つつい文字だけでの会話が弾み、あらぬ方向に会話がエスカレートしていくこともあります。そういう時こそ丁寧にことばを選び、相手を気遣う会話を心がけましょう。軽はずみな言動や、写真（個人情報）などの掲載には十分に気をつけてほしいです。



③命を大切にすること

最近、信号のない交差点での事故が多く聞かれます。道路の正しい横断の仕方や飛び出しによる接触を防ぐ意識を高めて、安全を確保しながら歩行や自転車にのりましょう。また、冬休みは一人になる時間も増え、自分自身を見つめ悩みや不安を抱えることもあるでしょう。そんなときは家族や先生に相談しましょう。「自分も大切、周りの人も大切」です。相談は聞いてくれます。

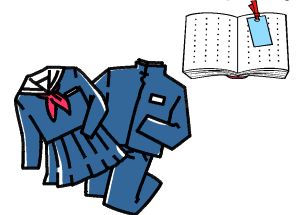
☆3学期の始業式は、1月10日（火）です。初日から余裕を持って登校しましょう。

8時20分から朝読書を開始して、担任の先生が来てから体育館へ移動します。

1時間目は始業式、2時間目は学活、3時間目は総合となります。クラスで確認をしてください。

持ち物は、通知表ファイル・冬休み生活のしおり・上履き・宿題などを忘れないようにしましょう。

『三学期の計は・・・始業式にあり』



<不審者にご注意ください>

ここ最近、区内や近隣では不審者が増えてきています。道をたずねるふりをして、登下校中の児童・生徒に声をかけ、後をつけてきたり、自転車で追いかけてきたりという情報が学校にも入ってきます。被害に遭わないよう、部活や夜間の習い事の帰りの際は十分に注意するよう、ご家庭でも話をいただければと思います。

☞ 不審者対処方法 ⇒ 110番優先 ⇒ 学校へ連絡



練馬警察署 3994-0110

開進二中 3993-1348

素晴らしい新年をお迎えください